



紀伊國屋書店 学術電子図書館
KinoDen
Kinokuniya Digital Library

KinoDenは、紀伊國屋書店がご提供する学術和書電子図書館サービスです。
読みやすいビューア、未購入タイトルも含めた全文検索（一部対象外あり）、
試し読み・リクエスト機能など、長年の経験を活かし
「本当に使われる電子図書館」をご提供致します。

都市、メディア、家族、恋愛、アイドル、スポーツ、音楽など、
身近な対象から現代社会を考察する社会学の入門シリーズ

「青弓社ライブラリー」 1巻から最新巻までの全108点

10% 割引 & 同時アクセス3付与

2023年12/1 ~ 2024年3/31

藤代裕之「編著」
Fujidai Yūyuki

フェイクニュースの生態系



フェイクニュースはどのようにして生まれ、なぜ広がるのか。
ソーシャルメディア、ミドルメディア、マスメディアの相互作用を
ニュース生態系として捉え、その構造を解き明かす。
人々が生態系に取り込まれ汚染の拡散を担われ、ファクトチェックさえも
汚染を引き起こす要因になっている実態を浮き彫りにする。

青弓社

103

フェイクニュースが拡散する仕組みを分析した初の成果。
フェイクニュースの生態系
藤代裕之 編著

河合優子
Kawai Yūko

日本の人種主義

トランスナショナルな視点からの入門書



海外や日本の人種主義の歴史的な展開を追い、差別や偏見、ステレオタイプ、アイデンティティなどの視点から、私たちの日常に潜む人種主義を浮き彫りにする。国際的・領域横断的に書かれてきた人種主義に関する議論をまとめる解説書。

青弓社

108

「私たちの問題」として日本の人種主義を考える入門書。
日本の人種主義
河合優子

金子淳
Kaneko Jun

ニュータウンの社会史



高度経済成長期、理想や夢を結び付けて人々の憧れとともに皆を集めたニュータウン。50年を経て、現在は少子高齢化や施設の老朽化の波が押し寄せている。
日本最大規模の多摩ニュータウンを中心に、その軌跡をたどり、地域社会の変貌を描き出す。

青弓社

90

少子・高齢化などの問題が山積するニュータウンのいま。
ニュータウンの社会史
金子 淳

同時アクセス1の10%OFFの価格で同時アクセス3のライセンスを恒久的に提供します。
単品でもご購入いただけます。

NO	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行 年月	フォーマット	同時1通常価格の 10%引き！	同時 アクセス3 本体価（特価）
		書名	内容紹介					
1		河合優子	KP00079051	9784787235190	202304	EPUB リフロー	-	¥5,346
		日本の人種主義	アメリカでの黒人への暴力事件と抗議運動、ヨーロッパでの移民排斥、コロナ禍におけるアジア人への差別などがクローズアップされ、海外の問題と思われがちな人種主義や人種差別だが、日本でも歴史的に、そして現在でも深刻な問題であり続けている。欧米の人種概念と人種主義の歴史的・社会的な背景、基本的な知識を押さえたうえで、日本人種概念を捉え直し、近代から現代まで、日本で人種主義が展開してきた足跡をたどりながら、トランスナショナルな視点から日本人種主義の特徴を整理する。					
2		永田大輔 ほか	KP00072828	9784787235138	202210	EPUB リフロー	-	¥5,346
		ビデオのメディア論	1980年代以降、テレビ番組を録画・再生できるビデオデッキが普及したことでタイムシフト視聴が可能になり、ビデオは私たちの映像経験に大きな変容をもたらした。ビデオはどう受容され、メディアとしてどのような射程をもっていたのか。放送技術であるビデオがニューメディアとして注目されるプロセス、教育現場での受容から家庭への普及、音楽ファンのエアチェック文化とミュージックビデオ受容の連続性、アニメファンのビデオ受容、レンタルビデオ店の成立とそれを可能にした条件——。録画・編集・流通・所有・交換・視聴・消費など、様々な視点からビデオのメディア史に光を当てて、ビデオの社会的な受容の複数性と映像経験の多層性を明らかにする。					
3		日高勝之【編著】	KP00070833	9784787235084	202208	EPUB リフロー	-	¥5,346
		1970年代文化論	〈政治の季節〉として語られる1960年代と、大衆消費社会やバブル文化で特徴づけられる80年代に挟まれた1970年代の文化は、2つの時代の「断絶」に位置して見過ごされ、戦後史での位置づけは不十分だった。沖縄返還や日中国交正常化などの政治の動き、高度経済成長や第一次石油ショックなどの経済の変容を押さえたうえで、1970年代の映画、テレビ、雑誌、文学、音楽、アート、国家イベント、社会運動を横断的に考察する。					
4		宮坂靖子	KP00060112	9784787235022	202203	EPUB リフロー	-	¥4,752
		ケアと家族愛を問う	日本では、女性が育児・親の介護などのケアを担うことが望ましいと見なされている。しかし、人々のライフコースは個人化・多様化し、女性の就労は今後も増え続けるだろう。こうした社会的な状況のなかで、子育てや高齢者介護などのケアを誰がどのように担っていくのかは大きな課題である。近代家族化と脱近代家族化のプロセスは異なるものの、女性労働率が高いという共通点をもつデンマーク・中国と日本とをインタビューやアンケートをもとに分析して比較する。それらを通して、日本のケアネットワークと愛情規範の特徴を明らかにし、ケアと愛情が強く結び付いて性別役割分業を根強く残存させていることを浮き彫りにする。					
5		阪井裕一郎	KP00053547	9784787234995	202110	EPUB リフロー	-	¥4,752
		仲人の近代	1990年代まで「結婚」や「家」と密接な関わりがあった仲人は、どのように広まり定着したのか。また、なぜ衰退して現在では見られなくなったのか。明治時代以前の村落共同体では見合いが浸透していなかったが、教育勅語や家制度によって仲人が急速に普及する。明治期の家族主義と個人主義、大正期以降に登場する恋愛などとのせめぎ合いのなかで、見合い結婚が「正しい結婚」として位置づけられ、強固に維持されたことを史料を渉猟して明らかにする。					
6		藤代裕之	KP00051819	9784787234971	202109	EPUB リフロー	-	¥4,752
		フェイクニュースの生態系	フェイクニュースはどのように生まれ、広がるのか。選挙やコロナ禍のデマを事例に、ソーシャルメディア、ミドルメディア、マスメディアの相互作用によってフェイクニュースが生成・拡散するプロセスを実証的に分析し、汚染の連鎖を断ち切る道筋を指し示す。					
7		元森絵里子 高橋靖幸	KP00051447	9784787234964	202108	EPUB リフロー	-	¥4,752
		多様な子どもの近代	工場や曲芸で稼ぐ年少者、虐待された貰い子、孤児・棄児・浮浪児、金銭を積極的に消費する年少者——日本の戦前期の多様な年少者の生とそれを取り巻く社会的な言説や制度を丁寧に掘り起こし、素朴な誕生論とは異なった多様なまなざしと実践の交錯を明らかにすることで、子どもと子ども観の近代を描き直す。					
8		岩淵功一【編著】	KP00045055	9784787234834	202103	EPUB リフロー	-	¥4,752
		多様性との対話	LGBT、ジェンダー、移民、多文化共生、視覚障害者、貧困、生きづらさ、当事者研究、インターセクショナリティ、教育実践——様々な分野の多様性との対話を通して、それらが抱える問題点を批判的に検証し、差別構造の解消に向けた連帯と実践の可能性を探る。					
9		太田省一	KP00045056	9784787234841	202103	EPUB リフロー	-	¥4,752
		ニッポン男性アイドル史	男性アイドルとして存在感を放つジャニーズを軸に、歌手だけではなく、俳優、バンド、ダンスグループのアイドル的な側面にも光を当てる。成長する魅力で私たちを引き付けてやまない男性アイドルの歴史を戦後の日本社会やメディア文化との関係から描き出す。					
10		渡邊 大輔 相澤真一	KP00066776	9784787234629	201911	EPUB リフロー	-	¥4,752
		総中流の始まり	高度経済成長期の前夜——総中流社会の基盤になった「人々の普通の生活」は、どのように成立したのか。1965年の社会調査を復元し再分析して、労働者や母親の生活実態、子どもの遊びや学習の様子、テレビと一家団欒など、「総中流の時代」のリアルを照射する。					

NO	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行 年月	フォーマット	同時1通常価格の 10%引き！	同時 アクセス3 本体価（特価）
		書名	内容紹介					
11		村上勝彦	KP00075753	9784787234575	201908	EPUB リフロー	-	¥4,752
		政治介入されるテレビ	国家統制ともいえる政府のテレビ報道番組への介入に警鐘を乱打し、憲法同様に国に「放送の自由を守る」ことを義務づけた放送法が戦前・戦中の戦意高揚の反省に起源をもち、行政指導という介入を防ぐ武器だとして、法律に基づく放送局の自律と自由を訴える。					
12		樋口直人 永吉希久子	KP00047930	9784787234544	201905	EPUB リフロー	-	¥4,752
		ネット右翼とは何か	愛国的・排外的な思考をもち、差別的な言説を流布させるネット右翼。その書き込みを目にするのは日常生活の一部になった。しかし、ネット右翼の実態はわかっておらず、断片的な情報やイメージに基づく議論も多い。ネット右翼とは何か、誰がネット右翼的な活動家を支持しているのか——80,000人規模の世論調査、「Facebook」、botの仕組みなどを実証的に分析し、インターネット文化の変容と右翼的言説の関係もあぶり出す。ネット右翼の実態を多角的に解明して、手触り感があるネット右翼像を浮かび上がらせる。					
13		大沢真知子【編著】	KP00051294	9784787234506	201903	EPUB リフロー	-	¥4,752
		なぜ女性管理職は少ないのか	女性が管理職にならない／なりたがらないのはなぜか。各種統計やインタビューから、職場が抱える構造的な問題、女性の心理的な葛藤、待遇面・役割面での格差や差別などの要因を検証して、多様性を生かすために新たなリーダーシップ像の確立を訴える。					
14		橋迫瑞穂	KP00055615	9784787234476	201902	EPUB リフロー	-	¥4,752
		占いをまとう少女たち	1980年代に少女たちの間で流行した「占い／おまじない」は、現代まで多くの女性から支持されてきた。占いはなぜ女性を引き付けたのか、それは女性にとつてどのような役割を果たしてきたのか。少女向け占い専門雑誌「マイバースデイ」（実業之日本社）を軸に女性誌やファッション誌にも目配りして、1980年代、90年代、2000年代の少女と占いの関係性を描き出す。そして、宗教ブームやオウム真理教の影響、女性の社会進出なども絡めて、社会的・文化的な背景を解き明かす。少女たちの理想像や人間関係を時代ごとに指し示し、宗教の市場化・商品化の役目も担った「占い」の社会的な機能を明らかにして、スピリチュアリティと女性たちの現状にも迫る宗教社会学の成果。					
15		上田誠二	KP00060774	9784787234414	201809	EPUB リフロー	-	¥4,752
		「混血児」の戦後史	「混血児」はどのように戦後日本の社会を生きてきたのか——。占領・復興期から高度経済成長期、そして現在までの聖ステパノ学園の混血児教育を縦糸に、各時代の混血児の社会的な立場や語られ方を横糸にして、混血児をめぐる排除と包摂の戦後史を活写する。					
16		早川タダノリ【編著】	KP00070828	9784787234377	201806	EPUB リフロー	-	¥4,752
		まぼろしの「日本的家族」	右派やバックラッシュ勢力は、なぜ家族モデルを「捏造・創造」して幻想的な家族を追い求めるのか。家族像の歴史的な変遷、官製婚活、結婚と国籍、税制や教育に通底する家族像、憲法24条改悪など、伝統的家族を追い求める「斜め上」をいく事例を検証する。					
17		倉橋耕平	KP00045050	9784787234322	201802	EPUB リフロー	-	¥4,752
		歴史修正主義とサブカルチャー	なぜ歴史修正主義（歴史否定論）を支持するのか——。自己啓発書や雑誌、マンガ、新聞報道などを対象に、1990年代の保守言説とメディア文化の結び付きをアマチュアリズムと参加型文化の視点からあぶり出す。現代の右傾化の源流に斬り込む社会学の成果。					
18		笹生心太	KP00075754	9784787234285	201712	EPUB リフロー	-	¥4,752
		ボウリングの社会学	1960年代半ばから70年代初頭の爆発的なブームを起点にボウリングの戦後史をたどり、時代ごとに変わる社会的な評価や経営者・関連団体のイメージ戦略、人々の余暇観の変化などを明らかにする。現代のフィールドワークも踏まえて、その不思議な魅力を照射する。					
19		金子淳	KP00059149	9784787234278	201711	EPUB リフロー	-	¥4,752
		ニュータウンの社会史	現在、日本各地のニュータウンで深刻な問題になっているのが、居住者の高齢化である。これは、同時期に同年代層が大量に入居し、また定住志向が強かったため、居住人口の中心年齢が固定化されたまま一気に押し上げられたためだ。さらに、少子化に伴う学校の統廃合問題、建物の老朽化と建て替え問題、商店街の衰退など、現在のニュータウンではさまざまな問題が同時並行的に発生している。もてはやされた時期から少子・高齢化が急速に進んでその対応策に苦慮している現在までの50年間をたどって、日本の縮図であるニュータウンを通じて社会の変貌を描き出す。					
20		本田由紀 伊藤公雄【編著】	KP00052869	9784787234216	201709	EPUB リフロー	-	¥4,752
		国家がなぜ家族に干渉するのか	現政権の家族政策——家庭教育支援法案、親子断絶防止法案、自民党の憲法改正草案（24条改正）、官製婚活などを検証して、諸政策が家族のあり方や性別役割を固定化しようとしていることをあぶり出す。日本の右傾化を問ううえでも重要な一冊。					

NO	書影	著者	Product ID	ISBN	底本刊行 年月	フォーマット	同時1通常価格の 10%引き！	同時 アクセス3 本体価（特価）
		書名	内容紹介					
21		新井 克弥	KP00066775	9784787234056	201607	EPUB リフロー	-	¥4,752
		ディズニーランドの社会学	テーマパークを乱立させてディズニー化する現代日本社会と、それに反して脱ディズニー化する東京ディズニーランド——創始者の思想が希薄化し、ジャパン・オリジナルへと変貌している——を現代社会論・メディア論の視点から解析する刺激的な成果。					
22		佐藤直樹	KP00075750	9784787233943	201512	EPUB リフロー	-	¥4,752
		犯罪の世間学	日本独特の秩序で法のルール以前に私たちを縛る「世間」が、その排他性を強めて犯罪を生み出している。1990年代以降の犯罪の厳罰化、2000年代以降の殺害事件や脅迫事件を「世間」の視点から読み解き、息苦しさや閉塞感が増す日本の「空気」に迫る時代診断の書。					
23		岩田正美 大沢真知子【編著】	KP00075749	9784787233905	201506	EPUB リフロー	-	¥4,752
		なぜ女性は仕事を辞めるのか	「結婚・出産を契機に仕事を辞め、子育て後に復職する」ことを示すと考えられてきたM字カーブ。しかし女性が仕事を辞めるのは「仕事のやりがい」「労働環境」が原因だった——働く／働きたい／働き続けたい女性の就業実態を5,000人以上のデータから照らす。					
24		香月孝史	KP00073548	9784787233721	201403	EPUB リフロー	-	¥4,752
		「アイドル」の読み方	アイドルが一過性のブームではなく文化として根づきつつあるいま、アイドルという芸能ジャンルの特性を、「SNSや現場の重視」「アイドルのパーソナリティの開示」「ファンの承認欲求」という観点から分析して、アイドルを語る言葉をバージョンアップする。					
25		吉澤弥生	KP00036324	9784787233318	201110	EPUB リフロー	-	¥4,752
		芸術は社会を変えるか？	美術館やギャラリーに収まっていた芸術は、閉ざされた領域を飛び出して都市空間や地域社会へと広がっている。地域住民とアーティストの共同制作、美術教育、医療や福祉の領域での芸術活動・近年では芸術の社会化がますます推し進められ、私たちの日常にある創造性や表現の可能性を再考する契機になっている。また、NPOとの協働など、文化政策が多様なかたちでおこなわれ、芸術文化の公共的な位置づけが見直されてきている。2000年以降の大阪の文化政策を契機に生み出された「芸術運動」の調査をもとに、文化政策の現状、創造の現場が直面した困難と可能性、制度とオルタナティブの相互作用、労働やアクティビズムとの関連性などを論じて、社会を変えていく契機となる芸術活動のあり方を描き出す。					
26		橋本健二【編著】	KP00036151	9784787233080	201001	EPUB固定	-	¥4,752
		家族と格差の戦後史	映画のヒット、当時の社会状況や文化を紹介する書籍の相次ぐ刊行などを受けて「昭和30年代」がブームになり、ノスタルジックな商品・消費はもはや定着したといってもいい。温かな地域コミュニティがあり、貧しいながらも夢や希望にあふれた時代と捉えられている高度経済成長初期は、しかし現実的にはどのような社会状況だったのか。1965年のSSM調査に残る貴重なデータを使い「思い出語り」を剥ぎ取るなかで見えてくる当時の家族の実態や世帯収入、職業、格差の現実を、いくつかの具体的なテーマから照らし出す。					
27		原田信男 ほか	KP00036295	9784787233059	200910	EPUB固定	-	¥4,752
		食文化から社会がわかる！	「食」に対して、産地・成分表示の偽装や遺伝子組み換え食品などで不安が高まり、多様なメディアがそれを増幅している。また「食」は、孤食・個食などのように家族問題として取り上げられることも多い。それに対抗するかのよう、「健康」「自然」というイメージによってスローフードや郷土食が注目され、食育が見直されている。「コメ志向」の再考、食育の歴史、調理とジェンダー、スローフード、一家団欒イメージなど、食文化やそれを取り巻くイメージを多様な視点から読み解き、社会的・歴史的文脈によって「食」に対する人々の感性やイメージが全く異なってきたことを描き出す。食文化をとおしてさまざまな社会状況や歴史を、そして現代を照らす論考集。					
28		谷本奈穂	KP00036090	9784787232847	200804	EPUB固定	-	¥4,752
		恋愛の社会学	現代の恋愛事情を、雑誌記事やアンケート調査をもとに、人間関係、魅力ある異性像、アプローチの仕方、別れの理由などの視点から読み解く。そこから見えてくるのは、恋愛が曖昧さや不確定性を味わう「遊び」の感覚を内包していること＝恋愛の遊戯化である。それと同時に、結婚や別れの決断を先送りし、曖昧な関係性を享受して2人の世界に自閉する恋愛の実相も垣間見えてくる。恋愛＝結婚という規範を支えたロマンティック・ラブ・イデオロギーが容姿し、むしろ結婚が恋愛なるものに従属している状況をも照らし出し、恋愛とそれを追求する欲望の臨界点を見定める。					
29		石川良子	KP00036026	9784787232762	200709	EPUB固定	-	¥4,752
		ひきこもりの〈ゴール〉	「仲間をつくれ」「働け」。的はずれを含めた多くの批判にさらされ、「回復」へと駆り立てられるひきこもりの“当事者”たち。対人関係の獲得や就労の達成という「社会参加」とそうすることの意味のはざまで、「なぜ働くのか/なぜ生きているのか」と彼/彼女らが抱えている不安や焦燥を、聞き取り調査をとおして描き出す。そして、「自己防衛戦略」や「存在論的不安」などの視点から、“当事者”たちにとって「ひきこもる」とはどのような経験なのかを浮き彫りにする。必要なのは“当事者”に共感することではなく、むやみに「回復」をめざさせるのではなく、彼/彼女たちを理解することだと主張・提言する社会学の成果。					
30		南田勝也	KP00075748	9784787231901	200108	EPUB固定	-	¥4,752
		ロックミュージックの社会学	誕生から35年をへて錯綜するロック・イメージを、アウトサイド、アート、エンターテインメントの3つの指標で解析。そこに仮託された超越・反抗・逸脱の感覚の社会的構造を検証し、ある種のコンプレックスを背負って展開してきた日本のロック受容史をたどる。					

* 上記はカタログ作成時の情報です。価格等は予告なく変更となる場合がございます。

